

町会や各団体等の関係者が集まり、「富秋中学校区等まちづくり検討会議」を設立し、約2年間の延べ30回以上の会議を行い、まちづくり構想（地域案）をとりまとめました！

つどい そだち つながり を大切にする  
人権尊重のまち とみあき

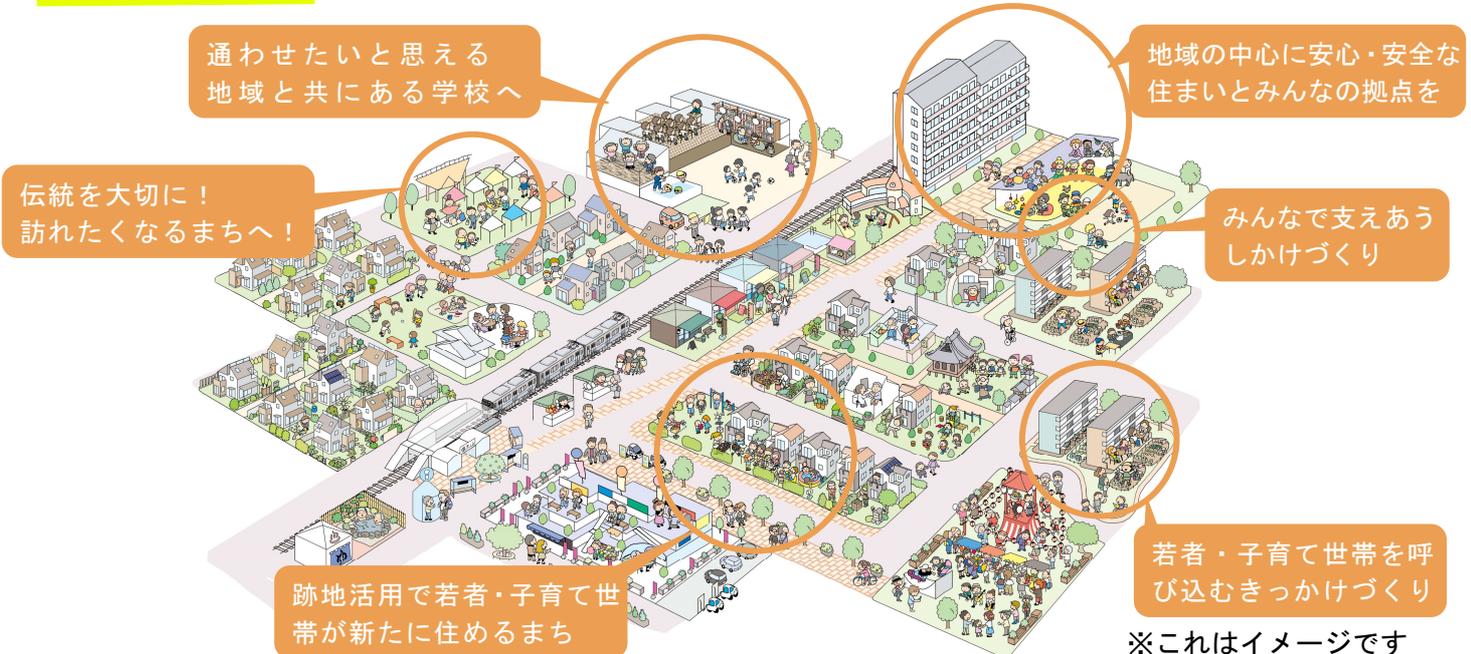
## 富秋中学校区等 まちづくり構想（地域案）

このまちの**公共施設の再編**をきっかけに

**地域・行政・学校・事業者**が力をあわせ  
教育、住まい、福祉など**まちの課題解決**と**活性化・魅力向上**をはかり  
**住みたい**と思える、**地域・人を育てる、交流し支えあえる**まちへ

### 主な取り組み

- 和泉第一団地を耐震性に課題のある他の市営住宅とともに**集約建替**  
地域の公共施設も集約し、**住まい×多世代が集い交流する拠点**をつくる
- 公共施設再編後の**跡地**は、**地域・行政の対話**により、**まちに必要な機能を整備・誘導**  
（例：若者・子育て世帯が住む民間住宅、思い切り遊べる広場・公園、便利な商業施設など）
- 富秋中学校の敷地に**施設一体型義務教育学校（小中一貫校）**を導入し、**教育環境を充実**  
⇒**魅力ある教育拠点と最善の教育環境づくり**で、**子育て世帯が通わせたいと思える、地域と共にある学校へ**  
※施設一体型義務教育学校（小中一貫校）は、行政において地域への個別説明や、アンケートを実施し、地域の機運の高まりが確認できた段階で、適正就学対策審議会などの手続きを進めることとなります。
- 市営住宅の**空き住戸等を活用**し、若者・子育て世帯の呼び込みや地域で子育てサポート
- 子ども・大人・親子・高齢者など、**「誰でも」来られる居場所づくり**
- 高齢者や障がい者が**安心・安全に暮らせる住まい・拠点**、**助けあい・支えあいの輪づくり**
- 地場産業や歴史資源等を活かした**地域のにぎわいづくり**
- 拠点を地域で運営**する体制をつくり、次世代を担う若者が地域で活躍し続けられる場をつくる



※これはイメージです